

【株式会社常磐植物化学研究所向け「ポジティブインパクト評価」の概要】

評価実施先	株式会社常磐植物化学研究所			
評価実施日	2024年3月29日(金)			
領域 (テーマ)	取組内容およびKPI(目標)	関連するSDGs		
社会 (保健・衛生、 教育、雇用、)	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度にヘルシーテラスの利用割合を80%とする ・健康経営優良法人を維持する ・佐倉サイエンスアカデミー(研究者向け)を年1回開講する ・佐倉アカデミアを含む小中高生向け講義を年3回実施する ・2024年以降、年1回松尾仁賞(植物化学シンポジウム)表彰を実施する ・2026年度までにユースエール認定を取得する ・2030年度までに <ul style="list-style-type: none"> ①時間外労働の削減 残業時間 10時間未満/月 ②有給休暇取得率の向上 付与された有給休暇日数の70%取得した人の割合70%以上 	  		
評価内容	環境 (水(質)、資源 効率・安全性、 廃棄物、気候)	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年度までに総地下水吸い上げ量を3,500m³(売上高1億円当たり)とする ・2030年度までに廃棄物(抽出残渣)100%をリサイクル可能な資源として活用する ・2030年度までにJクレジットを創出する ・2030年度までにカーボンニュートラルを達成する ・2030年度までに自家消費太陽光発電の発電容量を750kWとする ・使用電力の再生可能エネルギー比率100%を維持する ・2025年度までに「再エネ100宣言 RE Action」に登録する 	    	
	経済 (経済収束)	本社・自社工場を災害時等のBCP拠点化し、2030年度までに拠点としての体制を整備する	 	
	社会・経済 (保健・衛生、 経済収束)	2030年度までに健康に配慮したオリジナル商品2品目を開発・提供する		
その他	上記KPIについては千葉銀行とちばぎん総合研究所が共同し、その進捗状況について年1回モニタリングを行うことで、評価実施後も事業者さまの伴走支援を行ってまいります。			